

2017 | 11 | 16 (木) 14:00 - 17:00

団地再生支援協会 × HEAD 研究会 × リノベーション住宅推進協議会

主催：一般社団法人団地再生支援協会、一般社団法人 HEAD 研究会、一般社団法人リノベーション住宅推進協議会

後援（予定）：国土交通省、UR 都市機構、日本建築士会連合会、日本建築学会

第 14 回 団地再生シンポジウム

サステナブル社会の団地再生まちづくり

— 「エリアリノベーション」から導かれるボトムアップ型の再生

近年、都市再生やまちづくりの手法として「エリアリノベーション」という考え方が注目されている。都市における遊休不動産や空室、空きビルを起点として、それが徐々に連鎖してエリアの価値を高めて行く再生の考え方が。団地再生においても、この考え方は応用可能だと考えれば、「個」を起点としたボトムアップ型の再生手法に可能性を見いだすことは可能だ。

第 1 部では、日独のエリアリノベーションを俯瞰し、第 2 部では国内の事例の実態にフォーカスする。そして第 3 部では、その実情や内容を討議のなかで掘り下げ、まちづくりの“多様な課題”への対応を議論する。

■ プログラム

14:00~14:05 司会：奥茂 謙仁氏（団地再生支援協会 理事、市浦 H&P 常務）

14:05~14:10 開会挨拶：松村 秀一氏（東京大学教授、団地再生支援協会会長、JHBC 実行委員長）

14:10~14:20 来賓挨拶：伊藤 明子氏（国土交通省 住宅局長）

第 1 部： 基調講演 日独におけるエリアリノベーション

14:20~14:40 松村 秀一氏 リノベーションによるエリア価値創出

14:40~15:10 ゲオルグ・ロエル氏（NRW JAPAN）地域がグローバルにいきるためのエリアリノベーション

15:10~15:20 休憩 ~ドイツ NRW 州で進む脱産業化社会づくり

第 2 部： ショートプレゼン：エリアリノベーションの事例

15:20~15:35 田島 則行氏（千葉工業大学）神田・日本橋地区におけるエリアリノベーション

15:35~15:50 森田 芳朗氏（東京工芸大学）ストック時代の住環境マネジメント

15:50~16:10 豊田 雅子氏（NPO 法人尾道空き家再生プロジェクト）尾道の空き家再生まちづくり

第 3 部： 討議：ボトムアップ型都市再生の可能性

16:10~17:00 モデレータ：田島 則行氏

パネル：森田 芳朗氏、豊田 雅子氏、奥茂 謙仁氏

コメンテータ：松村 秀一氏



伊藤 明子氏
国土交通省
住宅局長



松村 秀一氏
東京大学教授
団地再生支援協会会長
JHBC 実行委員長



ゲオルグ・ロエル氏
NRW JAPAN



森田 芳朗氏
東京工芸大学
准教授



豊田 雅子氏
NPO 法人尾道空き家
再生プロジェクト



田島 則行氏
団地再生支援協会 理事
千葉工業大学 助教
テレデザイン代表



奥茂 謙仁氏
団地再生支援協会 理事
横浜市浦ハウジング&プランニング
常務取締役

○問い合わせ
団地再生支援協会事務局 Tel: 03-5259-8420
info@danchisaisei.org

○参加申込
http://danchisaisei.org/ から申込書を入力し、記入の上、
下記事務局宛に送付
Info@danchisaisei.org ファックス：03-6866-8925

○会場：東京ビッグサイト（有明・国際会議場）
会議棟 6F 605、606
東京都江東区有明 3-11-1
ゆりかもめ線 国際展示場正門駅
りんかい線 国際展示場駅

○定員：250 名

○参加料：3000 円（一般）会員：2000 円（共催 3 団体）、
学生：1000 円

○懇親会参加料：3000 円（懇親会会場は会議棟 1 階）

